

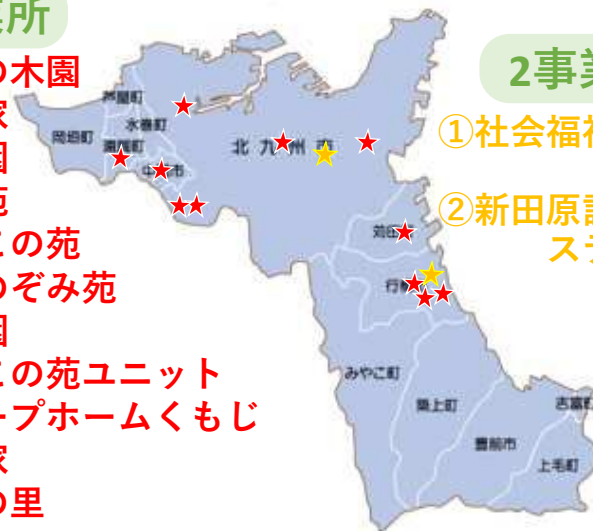
## 北九州地域連絡協議会の参加事業所

### 11事業所

- ①ふじの木園
- ②風の家
- ③誠光園
- ④博愛苑
- ⑤みやこの苑
- ⑥足原のぞみ苑
- ⑦石並園
- ⑧みやこの苑ユニット
- ⑨グループホームくもじ
- ⑩杜の家
- ⑪垣生の里

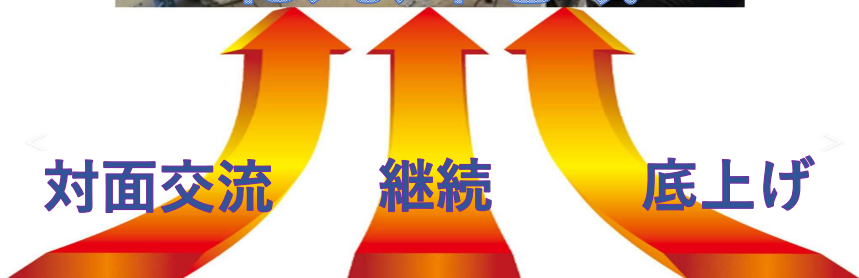
### 2事業所

- ①社会福祉法人  
いわき会
- ②新田原訪問看護  
ステーション



### 北九州地域13事業所で活動

北九州地域連絡協議会の活動の目的



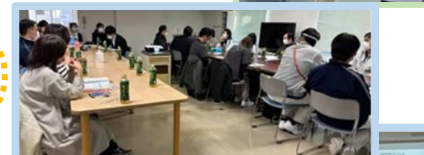
### ① 対面交流

<課題>

- 介護職員は他事業所と交流が少ない
- 他事業所を見てみたい
- コロナ禍で他事業所と話す機会が減少
- オンラインでは情報が伝わりにくい



できる限り対面で  
集合しよう



- 事業所見学開催
- 意見交換が活発になった
- ノーリフティングケア以外の  
情報交換ができた



ネットからリアルの関係に!  
(ZOOM)

11事業所  
集合

## ② 継続

<課題>

- マネジメント研修終了後  
フォローアップがない
- 推進メンバーの気持ちが衰退しやすい
- ノーリフティングケアの現状に悩みが多くなる



### 自事業所の現状を振り返る 課題の抽出、計画を立て直す

- 1~3期生が進捗報告を実施
- 課題にアドバイスなど受ける
- 課題に各施設共通点が多い

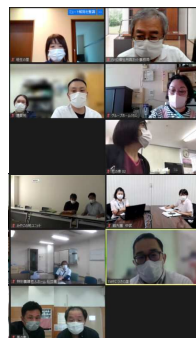


定期開催で  
ノーリフティングケア  
継続を後押し

北九州地域活動を振り返って...

### ➤ 「対面開催」の良さを実感

- オンラインは各事業所の発言が少ない
- 会を重ねる度に各事業所から発言が増加



### ➤ 参加施設の増加

- 数年間マネジメントを行ってきた悩みと  
今から始まる不安、経験年数で悩みが異なる
- テーマを分けてグループディスカッション
- 収容できる会場の確保の困難さ



## ③ 底上げ

<課題>

- 各事業所の推進メンバーが  
ノーリフティングケア技術に自信が持てていない
- ノーリフティングケアの知識・技術の情報を  
習得する研修が少ない

### 知識・技術 習得

- 具体的な計画、実行未実施
- マネジメント研修講師や  
技術認定の取得者がいる



勉強会の開催を計画  
スキルアップ  
モチベーション維持

これからの北九州地域の活動

- ◆ ノーリフティングケアを継続できる  
事業所になるため
- ◆ 地域活動を継続するため
- ◆ 地域の仲間を増やすため



北九州地域の  
PDCAサイクルを  
実行していきます!

令和5年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
第6回北九州地域連絡協議会開催  
ハイブリット開催 inふじの木園



1.2期生 1年間の取り組み報告

ノーリフティングケア  
取り組み状況報告  
～ 令和5年度 ～  
(一期生) 特別養護老人ホームふじの木園

**リスクマネジメント**  
福祉施設におけるリスクマネジメントとは  
・法令やガイドライン等、円滑な運営・提供  
・事業の継続性を確保し、利用者・職員の安全を確保  
・リスク発生に対する適切な対応が求められる

**リスク管理の重要性**  
・利用者・職員の安全確保  
・事業の継続性の確保  
・リスク発生時の対応  
・リスク発生時の対応  
・リスク発生時の対応

令和5年度取り組み報告  
特別養護老人ホーム  
誠光園

**福祉用具管理**  
福祉用具の適切な管理・利用  
・福祉用具の適切な管理・利用  
・福祉用具の適切な管理・利用  
・福祉用具の適切な管理・利用

2 技術教育  
福祉施設における技術教育の重要性  
・福祉施設における技術教育の重要性  
・福祉施設における技術教育の重要性  
・福祉施設における技術教育の重要性

ノーリフティングケア進捗状況  
(令和5年度のまとめ)

社会福祉法人 特別養護老人ホーム  
足原のぞみ苑

令和5年度  
福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
地域連絡協議会  
取り組み状況報告

社会福祉法人みやこ老人ホーム  
特別養護老人ホーム  
YFみやこの苑

令和5年度ノーリフティング普及推進事業

福祉用具はスタッフが研修  
一斉実施が完了。各スタッフにも研修し、  
アップデートが実施されました。

福祉への理解  
福祉施設における福祉の重要性  
福祉施設における福祉の重要性

医療法人 博愛会  
介護老人保健施設 博愛苑